

項	分類	項目名	作業概要	周期	(参考) 現行事業者実施回数・頻度
プロジェクト管理					
1	全般	プロジェクト全体管理	進捗管理、工数管理、要員管理、課題管理、リスク管理、品質管理等を行う	随時	—
2		計画策定	業務開始時の業務実施計画の策定、年間計画の策定を行う	年次	契約締結時および年次
3	各種情報取りまとめ	各種情報取りまとめ	バッチ適用作業等の実施実績のとりまとめを行う	定期	週次および月次
4	定期報告	定期報告会の開催	定例報告会を開催し、報告を行う	定期	週次および月次 ※特別警戒期間中は日次
5		報告資料の作成	定期報告会に向け、資料の作成を行う。	定期	週次および月次 ※特別警戒期間中は日次
6	会議対応	関連会議体への出席	他事業者との調整に必要な各種会議体へ出席する	定期	・全体調整会議：1回/週 ・運用スケジュール確認会：1回 その他個別検討会議
運用業務共通					
7	ジョブ管理	ジョブ走行スケジュール調整・設定	ジョブの走行スケジュールについて関連事業者と調整・確定し、結果に基づき走行スケジュールを設定する。	日次	ジョブの走行スケジュールの確認にあたり、運用スケジュール確認会（週次）に出席する
8		ジョブ走行状況監視	ジョブの走行状況を確認し、問題が発生した場合は停止・調整・再実行等を行う	日次	停止・調整・再実行は随時
9	作業状況管理	各種作業状況管理	非定例作業依頼、インシデント対応、問題対応等について、運用支援ツールに対応状況を登録し、更新する	随時	事象発生時、更新発生時に対応
基幹運用業務					
10	バックアップ管理	バックアップ採取	バックアップは自動処理で採取するが、異常が発生した場合は手動で対応を行う	随時	直近10カ月の実績では異常発生に伴う手動採取はなし。
11		データバックアップメディア管理	保管対象DBのデータバックアップの保管を行う	月次	月次で1回バックアップ保管を行う
12		システムバックアップメディア管理	構成変更前後で1世代ずつ(合計2世代分)でシステムバックアップメディアの保管を行う	月次	月次で1回バックアップ保管および劣化対象テープの確認を行う。
13		メディア搬送	長期保管が必要なアーカイブデータについては東日本データセンターで取得したテープの複製を西日本データセンターへ搬送して保管する。	月次	月次で1回西日本データセンターへの搬送を行う。
14	ログ管理	ログ管理	自動保存されるログ保管メディアからリストア作業を実施し、保管メディアの管理を行う	随時	直近10カ月の実施実績なし
15	イメージアーカイブ	仮想PCへの標準イメージ更新	日次で標準イメージを更新する	日次	—
16	管理作業	イメージリストア	必要に応じ、イメージが保管されているメディアからイメージのリストアを行う	随時	直近10カ月の実施実績なし
17		保管メディア管理	イメージアーカイブ保管メディアの管理として、交換や台座管理を行う	随時	直近10カ月の実施実績なし
18	監視	監視	メッセージ監視、運用監視端末・OSコンソール・アラートメール・シンクライアント接続数・ファイル暗号化の確認を行う	日次	アラートに関しては随時 監視体制は24時間365日とする
19		異常メッセージへの対応	検知したシステムの異常メッセージの内容を確認し、関係者に情報連携する	随時	—
20		ウイルススキャン	サーバウイルススキャン、PCウイルススキャンを行う	随時	自動化でスキャンされるが、異常終了の場合は手動スキャンを行う
21		外部機関とのファイル受信状況確認	アウトソースファイル、年金機構からの変分ファイル及び個人番号ファイルの受信状況確認を行う	日次	—
22	セキュリティ運用	各種確認	設定情報、監査ログ、Webカメラの映像確認・管理等を行う	随時	必要に応じ実施
23		リスト管理	ホワイトリスト、ブラックリストの削除・登録・削除を行う	随時	月当たり20件程度発生
24		セキュリティインシデント対応訓練	セキュリティインシデントの発生を想定した訓練を行う	随時	直近10カ月の実施実績なし
25		端末管理	保管指運用端末の紛失時、作業依頼に基づき端末の遠隔ロック、リモートワイプを行う	随時	—
26	情報収集	各種情報収集	サブキャパシティ情報、プリンター印刷枚数、サービス利用状況、脆弱性情報（HW/MW/SW）等の情報収集を行う	月次	—
27	職員ユーザー情報管理	ユーザーIDの追加/削除	必要に応じ新規ユーザーIDの発行、既存IDの削除を行う	随時	追加・削除両対応で月当たり20件程度発生
28		パスワードリセット	申請者の申告によりパスワードの初期化を行う	随時	月当たり50件程度発生
29		アカウントロック解除	申請者の申告によりアカウントのロック解除を行う	随時	月当たり170件程度発生
30		強制サインアウト	申請者の申告により強制サインアウトを行う	随時	月当たり240件程度発生
31		テンポラリーパスワードの発行	生体情報を用いてログインすることができなくなった場合、申請手続き承認後、一時パスワードを発行を行う	随時	月当たり10件程度発生
32		Web閲覧利用者の停止/再開	依頼に基づき、Web閲覧利用者停止・再開作業を実施する	随時	月当たり7件程度発生
33	組織変更対応	マスター変更	権限マスターおよびチームマスター、権限マスターを更新する	随時	組織変更事に対応発生
34		権限情報管理テーブルの更新	権限情報管理テーブル（チームマスター、職階マスター、役職マスター）を更新する	随時	組織変更事に対応発生
35		外部媒体利用権限設定	組織ごとに個人に対し利用可能な外部記録媒体の割り当て情報の更新を行う	随時	年に1回程度発生
36	人事異動対応	人事情報変更	人事異動や氏名変更に合わせて、登録情報の変更を行う	月次	月次で異動発生 ただし大規模人事異動は半期に1回
37	運用要員ユーザー情報管理	ユーザーIDの払い出し・削除	申請に基づき、ユーザーIDの払い出し・削除を行う	随時	追加・削除両対応で月当たり20件程度発生
38		パスワードリセット	パスワードを失念した場合、申請者の申告によりパスワードの初期化を行う	随時	年に10回程度発生
39		アカウントロック解除	アカウントロックした場合、申請者の申告によりアカウントのロック解除を行う	随時	年に5回程度発生
40		アカウントの削除	申請に基づき払い出したユーザーIDの削除を行う	随時	月当たり2件程度発生
41	運用支援ツールユーザー情報管理	アカウントの払い出し	ユーザーやユーザーグループの登録、更新を行う	随時	月当たり1件程度発生
42	外部機関データ連携作業	外部IFとの通信エラー対応	外部IFの操作マニュアルに基づき、通信エラーが発生時に再実行を行う	随時	直近10カ月の実施実績なし
43		集信結果確認	OMNIBUS表示される集信結果（外部IFログ）の「正常」を確認する	日次	—
44		アウトソース事業者への送信確認	アウトソース事業者へのデータ送信結果を確認し、アウトソース事業者へのデータ連携遅延が発生した場合には対応を行う	随時	月当たり30件程度発生
45	監視カメラ・映像管理	映像データ保管	自動で映像データを収集し、保管するためのフォーマットに変換する	日次	—
46		監視カメラ映像データメディア保管・交換	監視カメラ映像データのメディアの保管および交換が必要となった場合の交換作業を行う	随時	直近10カ月の実施実績なし
47	定期点検対応	運用監視センター定期点検	運用監視センターの年次の法定点検に伴う、停電対応の作業調整・計画課を行い、システムの起動/停止を行う 法定停電時は東日本データセンターで運用作業を実施するため、事前に東日本データセンター設置機器での運用作業が行えるよう機器動作確認、資材準備を行う	年次	—
48		本部/支店の定期点検時	拠点のビル停電時に設置機器の停止と起動後の動作確認をレポートで行う	随時	年間40回程度実施
49		Dedicated Host 再起動	年間スケジュールの策定時に、Dedicated Host再起動の毎月の実施日を決定する。本番環境、災対環境、保守環境の各環境単位で別日に実施する。	月次	—
50		ESET更新状況確認	ESET PROTECT Webコンソールを表示し、対象サーバーのエンジン・パターンファイルの更新状況の確認を実施	日次	—
51		駆すばあとバージョンアップ	駆すばあとバージョンアップを実施	月次	月次で実施
52		金融機関情報更新	CDから金融機関情報を取得し、本番環境および保守環境のAP保守事業者連携フォルダへ保存する作業を実施	月次	—
アプリケーション運用業務					
53	オペレーション作業	オンライン延長	オンライン運転時間を延長する（最大19:30まで）	随時	年間1回程度実施
54		始業確認	各業務領域のメインメニューを起動することにより、アプリケーション、Webアプリケーションサーバー及びDBサーバーへ接続し、問題なく利用できることを確認する。	日次	—
55		テーブル類メンテナンス	作業依頼に基づき、業務処理で参照する各種マスター類の修正・更新を行う	随時	協会、AP保守事業者等、関連事業者からの依頼に基づき作業を実施
56		データ抽出	作業依頼に基づき、データの抽出処理を行う	随時	—
57		媒体作成	抽出データや外部機関から受領したデータにて媒体を作成する	随時	—
58		データ補正	作業依頼に基づき、データ補正作業を行う	随時	—
59		ファイルダウンロード	作業依頼に基づき、ファイルのダウンロード作業を行う	随時	—
60		レセプト5年超え抽出作業	①支部（職員）から開示請求を受けたレセプトデータの抽出 ②レセプトデータ抽出後の協会職員への連携	随時	本調達からの運用のため現時点で頻度不明
61		ファイルアップロード	作業依頼に基づき、ファイルのアップロード作業を行う(指導教材)	随時	—

項 分類	項目名	作業概要	周期	(参考) 現行事業者実施回数・頻度	
セキュリティ統括					
62	セキュリティ分析	セキュリティ対策製品のログ調査	セキュリティ対策製品のログを確認し、集計する	日次	—
63		個別セキュリティ調査	システムにおいて必要となるセキュリティ調査及び検討を実施する	随時	月当たり20件程度の対応を実施
64		セキュリティインシデント対応訓練支援	協会CSIRT及び厚生労働省とのセキュリティインシデント発生を想定した連携訓練について対応、もしくはその支援をする	年次	—
65		標的型メール訓練支援	標的型攻撃メール訓練について支援をする	年次	—
66		情報の収集/管理	システムに関連する脆弱性情報、政府注意喚起情報を収集し、パッチ適用及び必要な対応の内容を判断する	日次	—
67		セキュリティ診断、ペネトレーションテスト対応	協会が別途調達するセキュリティ診断、ペネトレーションテスト等の実施に際して、協会の支援等を実施する	年次	—
68		内部不正監視作業	不正な情報持ち出しの観点で、媒体書き込み操作ログを定期的に分析する	週次	—
69		セキュリティコンテンツ更新状況確認	セキュリティ対策製品のコンテンツ更新状況を確認する。	週次	—
70		アンチウイルスベンダーへの検体提供	不正ソフトウェア対策製品によって検知された検体ファイルをアンチウイルスベンダーに提供し、検体調査を依頼する	随時	2か月当たり1回程度の対応を実施
71		セキュリティ機器の設定/チューニング	セキュリティ対策機器の設定もしくはチューニングについて、必要な内容を整理し、報告する	週次	—
72		インシデント対応	セキュリティインシデントについて、対応状況の管理、恒久対策の検討等を行う	随時	月当たり2件程度のインシデントを受領

■マイナンバーアプリケーション領域 運用作業一覧

項 分類	項目名	作業概要	周期	(参考) 現行事業者実施回数・頻度	
プロジェクト管理					
1	全般	プロジェクト全体管理	進捗管理、工数管理、要員管理、課題管理、リスク管理、品質管理等を行う	随時	—
2		計画策定	業務開始時の業務実施計画の策定、年間計画の策定を行う	年次	契約締結時および年次
3	各種情報取りまとめ	各種情報取りまとめ	バッチ適用作業等の実施実績のとりまとめを行う	定期	週次および月次
4	定期報告	定期報告会の開催	定例報告会を開催し、報告を行う	定期	週次および月次 ※特別警戒期間中は日次
5		報告資料の作成	定期報告会に向け、資料の作成を行う。	定期	週次および月次 ※特別警戒期間中は日次
6	会議対応	関連会議体への出席	他事業者との調整に必要な各種会議体へ出席する	定期	・全体調整会議：1回/週 ・運用スクール確認会：1回 その他個別検討会議
運用業務共通					
7	改善活動	改善活動	業務手順書、作業チェックリスト、Featurepack・Fixpackテスト仕様書等における改善や、協会指示による改善活動を行う	随時	平均対応回数：3回/年
8	引継ぎ	AP改修事業者からの作業引継ぎ	APインシデント、改修の影響で運用手帳化するものをAP改修事業者と調整し、手帳化する。これをオペレーターに引継ぎ調整を行う。	随時	平均対応件数：1回/月
9	年間イベント対応	各種イベント対応	災害対策ハール等、イベントに対する対応を行う	定期	災害対策ハールは1回/年 事前の検討会議は週次で開催
アプリケーション運用業務					
10	障害対応	各種調整対応	障害を起因としたアクション会議やそれに伴う各種調査、緊急作業立合いを行う	随時	平均対応件数：1回/月
11		スケジュールの調整対応	障害発旧後に必要なジョブスケジュールの変更に関する調整を行う	随時	平均対応件数：1回/月
12	ユーザー管理	アプリ管理者ユーザー管理	管理者ユーザー（一般ユーザを作成する権限で協会職員に割当て）を追加・更新・削除する 管理者ユーザーの定期パスワード更新を行う	随時	平均対応件数：隔月 ※パスワード変更は半期に1回
13	オペレーション作業	郵便番号マスタ2の更新	刷新システムで作成した郵便番号マスタのcsvファイル媒体を受領し、郵便番号マスタ2を更新する	月次	月次で対応を実施
14		NWS配信マスタの更新	「情報提供NWS配信マスターファイル」を用いマイナンバー管理システム上のDBに登録する	随時	平均対応件数：3～4回/年
15		データセット版番号マスター更新	中間サーバー連携用の外部 I F でデータ標準レイアウトの変更があり、データセットコードの版が変わる場合に、新版番号/適用開始日のマスター登録を行う	随時	—(実施実績なし)
16		本番DB情報取得	エラーリストやインシデントの原因調査等で、本番DBやログを取得する	随時	平均対応件数：4回/月
17		稼働統計情報等の外部媒体書込み	稼働統計情報の素データを作成、媒体への書き込みを行う	月次	月次で対応を実施
18		エラー対象データの抽出	アプリログを確認し、前日分のエラーコードの検知と件数の集計を行う	日次	日次（営業日）で対応を実施
19		住基照会要求ファイルの再出力	住基照会要求ファイルを再出力するために、出力ファイルのキー情報を本番DBから調査する	随時	—(実施実績なし)
20		媒体書出し（エラーリスト調査結果）	エラーリスト調査結果ファイルを媒体に書出す	月次	月次で対応を実施
21		刷新NAS格納（エラーリスト調査結果）	エラーリスト調査結果ファイルを刷新NASに格納する	月次	月次で対応を実施
22		個人番号未収録、重複対象加入者リスト抽出	前月分の個人番号未収録、重複対象加入者リストを抽出し、月次で書き出しするフォルダへ格納する	月次	月次で対応を実施
23		既知のエラー対応・データ補正	アプリの既知エラーに対し、DBバッチ等の適用を行う	随時	平均対応件数：5回/月
24		稼働統計評価向け集計作業	マイナンバー管理システムのアプリケーションの稼働統計情報を収集する	月次	月次で対応を実施
25		郵便番号マスタ抽出	情報照会する自治体を精査するため、複数の地方公共団体コードを有する郵便番号マスタ抽出する	月次	月次で対応を実施
26		政令指定都市更新有無チェック	政令指定都市の更新状況を月次で確認し、更新があった場合に情報照会で参照するマスタを更新する	月次	月次で対応を実施
27	運用関連ドキュメントのメンテナンス	運用設計書	APの機能リリース、運用プロセス・ルール変更など、内部要因で変更された運用を運用設計書、運用保守マニュアルに反映する	随時	平均対応件数：3～4回/年
28		運用実施要領/運用手順書	効率化やAP改修の影響で運用実施要領/運用手順書に変更が生じた場合にドキュメントの修正を行う	随時	—(実施実績なし)
29		運用補足資料	効率化の影響でチェックシート等運用補足資料に変更が生じた場合にドキュメントの修正を行う	随時	—(実施実績なし)

■コミュニケーションツール領域 運用作業一覧

項 分類	項目名	作業概要	周期	(参考) 現行事業者実施回数・頻度	備考
プロジェクト管理					
1 全般	プロジェクト全体管理	進捗管理、工数管理、要員管理、課題管理、リスク管理、品質管理等を行う	随時	—	
2	計画策定	業務開始時の業務実施計画の策定、年間計画の策定を行う	年次	—	契約締結時および年次
3 各種情報取りまとめ	各種情報取りまとめ	パッチ適用作業等の実施実績のとりまとめを行う	定期	週次および月次	
4	定期報告	定期報告会の開催	定期	週次および月次 ※特別警戒期間中は日次	
5	報告資料の作成	定期報告会に向け、資料の作成を行う。	定期	週次および月次 ※特別警戒期間中は日次	
6	会議対応	関連会議体への出席	定期	・全体調整会議：1回/週 ・運用スケジュール確認会：1回 その他個別検討会議	
運用業務共通					
7 ジョブ管理	ジョブ走行スケジュール調整・設定	ジョブの走行スケジュールについて関連事業者と調整・確定し、結果に基づき走行スケジュールを設定する。	日次	ジョブの走行スケジュールの確認にあたり、運用スケジュール確認会（週次）に出席する	コミテ-AP・基盤としてもジョブ運用あり ※ジョブ管理ツールについては基盤機能を利用
8	ジョブ走行状況監視	ジョブの走行状況を確認し、問題が発生した場合は停止・調整・再実行等を行う	日次	停止・調整・再実行は随時	コミテ-AP・基盤としてもジョブ運用あり ※ジョブ管理ツールについては基盤機能を利用
9 作業状況管理	各種作業状況管理	非定例作業依頼、インシデント対応、問題対応等について、運用支援ツールに対応状況を登録し、更新する	随時	事象発生時、更新発生時に対応	
基盤運用業務					
10	監視	メッセージ監視、運用監視端末・OSコンソール・アラートメール・シンクライアント接続数・ファイル暗号化の確認を行う	日次	アラートに関しては随時 監視体制は24時間365日とする	コミテ-AP・基盤としてもメッセージ監視運用あり ※監視ツールについては基盤機能を利用
11	異常メッセージへの対応	検知したシステムの異常メッセージの内容を確認し、関係者に情報連携する	随時	—	コミテ-AP・基盤としても異常メッセージ対応あり ※監視ツールについては基盤機能を利用
12	セキュリティインシデント対応訓練	セキュリティインシデントの発生を想定した訓練を行う	随時	直近10カ月の実施実績なし	
13 情報収集	各種情報収集	サブキパシライ情報、プリンター印刷枚数、サービス利用状況、脆弱性情報（HW/MW/SW）等の情報収集を行う	月次	—	取得対象は異なるがコミテ-AP・基盤としても本作業は対象
アプリケーション運用業務					
14 オペレーション作業	始業開始前のシステム正常性確認	始業開始前のシステム正常性確認（画面確認）	日次	—	
15	メール誤送信防止サーバーデータ取り込み作業	インターネット用システムの上長メール確認に使用するためのCSVファイルをActivegateのGUI画面からインポートする作業	週次	—	インターネット用システム（コミテ-）のみ
16	外部メール新規登録者対応	外部メール新規登録者対応として、ファイルの配置、ジョブの実行、ログインパスワードと外部メールアドレスを取得し連携する作業	週次	—	インターネット用システム（コミテ-）のみ 運用事業者・保守事業者のどちらが作業を行うか未決
17	セキュリティ対策情報取得	ESAの情報を週次で取得し、セキュリティ統括へ連携する	週次	—	
18	外部メール新規登録者対応	外部メール新規登録者対応として、ファイルの配置、ジョブの実行、ログインパスワードと外部メールアドレスを取得し連携する作業（月初第一営業日）	月次	—	インターネット用システム（コミテ-）のみ 運用事業者・保守事業者のどちらが作業を行うか未決
19	利用者数集計ファイル持出	日次、月次で出力されるコミテ-機能利用者数集計ファイルを取得し、コミテ-AP・基盤保守事業者へ引き渡す作業を行う	月次	—	
20	外部メールパスワード変更作業	外部メール利用者がパスワードを失念した場合、申請者の申告によりパスワード変更を行い、新しいパスワードの通知を行う。	随時	月50件程度を想定	インターネット用システム（コミテ-）のみ
21	外部メール利用停止・再開	作業依頼に基づき、外部メール利用者停止・再開作業を実施する	随時	月当たり7件程度を想定	インターネット用システム（コミテ-）のみ 運用事業者・保守事業者のどちらが作業を行うか未決
22	閉塞運用	作業依頼に基づき、対象のWebサーバーのサービスを停止し、Sorryサーバーに切り替わったことを確認する。また対象Webサーバーのサービスを起動し、再開させる。	随時	年1回未満を想定	
23	キースタアファイルバックアップ（ストレージ）	ストレージのドライブ交換作業や構成変更が発生した場合、作業依頼に基づきキースタアファイルのバックアップを実施する。	随時	年2回程度を想定	
24	運用系機能の停止・起動	作業依頼に基づき、desknet's NEOの停止と起動を行う	随時	年1回未満を想定	
25	セキュリティ対策	作業依頼に基づき、ESAのホワイトリスト、ブラックリストの棚卸・登録・削除を行う	随時	月当たり20件程度を想定	
26	外部メール対策作業	作業依頼に基づき、バックアップ取得・リストア作業を実施する	随時	年1回未満を想定	
27	協会セキュリティ業務に対する支援情報取得	作業依頼に基づき、セキュリティ対策機器の設定情報の取得	随時	必要に応じ実施	
28	協会セキュリティ業務に対する支援	作業依頼に基づき、標的型攻撃メール訓練の支援を行う。（ログ取得など）	随時	年1回程度を想定	
29	アカウント管理	アカウント管理（管理、棚卸）を実施する。	随時	年1回程度を想定	
30	業務正常性確認	作業依頼に基づき、業務正常性確認を実施する。	随時	年1回程度を想定	
31	構成管理（更新、棚卸）	構成管理、原本管理を管理マニュアルに従い実施する	随時	必要に応じ実施	
32	被災時切替対応	大規模災害時の切り替え作業	随時	大規模災害時のみ	健康保険システム（コミテ-）のみ
33	被災時切替対応リハーサル	大規模災害時の切り替え作業のリハーサルを机上で実施する	年次	—	健康保険システム（コミテ-）のみ

■情報系 運用作業一覧

No.	分類	作業項目		頻度	詳細	領域	
		大項目	小項目			AP	クラウド
1	共通作業	AWS	ログイン	日次/随時	AWS マネジメントコンソールにログインする。		○
2	共通作業	AWS	ログアウト	日次/随時	AWS マネジメントコンソールからログアウトする。		○
3	共通作業	アラート検知連絡		日次/随時	運用監視でのアラート検知を受けて、障害内容のエスカレーションを実施する。		○
4	障害対応	システム起動/停止	インスタンス起動	随時	EC2インスタンスの起動を実施する。		○
5	障害対応	システム起動/停止	インスタンス停止	随時	EC2インスタンスの停止を実施する。		○
6	障害対応	システム起動/停止	インスタンス再起動	随時	EC2インスタンスの再起動を実施する。		○
7	セキュリティ対策	AWS	イベント確認	日次/随時	GuardDutyにてイベント検知結果を確認する。 AWS CloudTrail にてイベント履歴を確認する。		○
8	運用監視	AWS	バックアップ確認	日次/随時	AWS Backup ジョブの実行履歴を確認する。		○
9	ログ管理	AWS	ログ収集・参照	随時	Athena のクエリエディタにてクエリを実行する。 CloudWatchLogsに出力されたLambdaのログを確認する。		○
10	システム構成管理	AWS	設定変更確認	随時	AWS Config にてリソースのインベントリを確認する。		○
11	バックアップ管理	AWS	AMI	随時	システムの構成変更時、手動でAMIを取得する。		○
12	バックアップ管理	AWS	EBS	随時	EBSのスナップショットを手動取得する。		○
13	バックアップ管理	AWS	S3	随時	障害復旧等においてS3に保管されたファイルをダウンロードする。		○
14	情報取得	定期報告(月次)	運用実績情報取得	月次	報告レポートの作成に必要な情報(キャパシティ、ログ等)の取得を実施する		○
15	共通作業	Hinemos	ログイン	日次/随時	運用監視端末からHinemos Webクライアントにログインする。	○	
16	共通作業	Hinemos	ログアウト	日次/随時	Hinemos Webクライアントからログアウトする。	○	
17	共通作業	サーバー	ログイン	日次/随時	運用監視端末から情報系の各サーバにRDPでログインする。	○	
18	共通作業	サーバー	ログアウト	日次/随時	情報系の各サーバからログアウトする。	○	
19	共通作業	アラート検知連絡		日次/随時	システム監視サービスでのアラート検知を受けて、障害内容のエスカレーションを実施する。	○	
20	障害対応	システム起動/停止	OSシャットダウン	随時	各サーバのOSシャットダウンを行う。	○	
21	障害対応	システム起動/停止	OS再起動	随時	各サーバのOS再起動を行う。	○	
22	障害対応	システム起動/停止	MWサービス起動	随時	各MWのサービス起動を行う。	○	
23	障害対応	システム起動/停止	MWサービス停止	随時	各MWのサービス停止を行う。	○	
24	セキュリティ対策	ウイルス対策ソフト	状態確認	日次	ウイルス対策ソフトの管理コンソール画面にてステータス確認を行う。	○	
25	運用監視	Hinemos	死活監視	日次/随時	各サーバに対してICMP(PING)パケットのレスポンスを死活監視する。 各サーバのHinemosエージェントの死活を監視する。	○	
26	運用監視	Hinemos	リソース監視(EC2)	日次/随時	各サーバの以下の要素における高負荷状況を監視する。 ・CPU ・Memory ・Swap ・Disk ・Traffic ・DiskI/O ・DirectConnectのネットワーク使用量	○	
27	運用監視	Hinemos	プロセス監視	日次/随時	運用監視サーバにおける稼働中のプロセス数を定期的に監視する。	○	
28	運用監視	Hinemos	ジョブ監視	日次/随時	各サーバのジョブ実行結果および実行時間を監視する。	○	
29	運用監視	Hinemos	Windowsサービス監視	日次/随時	WindowsサーバのWindowsサービスが正常に稼働しているかを監視する。	○	
30	運用監視	Hinemos	ログ監視	日次/随時	各サーバにおいて、監視対象ログの指定された監視文字列のログ出力を通知する。	○	
31	運用監視	Hinemos	Windowsイベント監視	日次/随時	Windowsイベントログに出力された、監視文字列を検知する。	○	
32	運用監視	Hinemos	URL監視	日次/随時	対象URLのリクエストを送信し、レスポンスタイムを監視する。	○	
33	ログ管理	OS/MW	ログ収集・参照	日次/随時	バッチ処理や、各種MWの詳細ログの確認を行う。	○	
34	バックアップ管理	MW		随時	各MWのバックアップを手動で取得する。	○	
35	ジョブ運用	ジョブ	手動ジョブ起動	随時	手動でのバッチジョブの随時実行（障害発生時の後続実行等）	○	
36	ユーザー情報管理	Tableau	職員情報ファイルの取得	日次/随時	関係者情報登録システムからの職員情報ファイル取得、zip化、NAS所定フォルダへの配置を行う。	○	
37	ユーザー情報管理	Tableau	ライセンス超過時の対応	随時	Tableauライセンス超過検知時に貴協会への詳細情報の連絡を行う。	○	
38	情報取得	定期報告(月次)	運用実績情報取得	月次	報告レポートの作成に必要な情報(キャパシティ、ログ等)の取得を実施する	○	

■統計分析 運用作業一覧

No.	作業名	作業概要	実施周期	実施タイミング
1	始業確認	統計分析システムで利用するDataStageの始業確認作業を行う。	定期	協会営業日
2	業務日付更新	業務処理が参照する処理日付(業務日付)テーブル、業務日付ファイルのセット・リセット作業を行う。主に項番4～6の作業の一環で必要となる。	随時	随時
3	統計DVD取り込み	日本年金機構から受領した統計DVDデータ(毎月1回)を所定のNASへ格納し、DBへ取り込めるファイル形式(.CSV)へ加工し、所定のNASへ格納した上で、対象ファイルをDBへ登録するジョブを手動実行する。	定期	月次(第6営業日)
4	手入力ファイル取り込み	協会様作成の手入力ファイル(.CSV)を所定のNASへ格納し、対象ファイルをDBへ登録するジョブを手動実行する。	定期	月次(第9～10営業日)
5	外部ファイル取り込み	厚生労働省および日本郵政のHP等からダウンロードしたファイルをDBへ取り込めるファイル形式(.CSV)へ加工し、所定のNASへ格納した上で、対象ファイルをDBへ登録するジョブを手動実行する。	定期	月次(第9～10営業日)
6	Ansible Towerによる保守NAS(東)→本番NAS(東)への資材配布	本番環境への資材配布のうえ、保守NAS(東)→本番NAS(東)への配布を行う。	随時	資材配布発生時
7	Ansible Towerによる本番NAS(東)→本番サーバ(西)への資材配布	本番環境への資材配布のうち本番NAS(東)→本番サーバ(東)へ資材配布を行う。	随時	資材配布発生時
8	変数テーブルの変更	Tivoli Workload Schedulerにおける変数テーブル内の変数値を変更する。	定期	毎月最終営業日

No.	作業名	作業概要	実施周期	実施タイミング
9	新旧コード変換テーブルメンテナンス	DB2の新旧コード変換テーブル(本番環境)のメンテナンスを実施する。	随時	新旧コード変換テーブル更新が必要時
10	レセプト生年月日非実在日データの確認	統計月次処理開始前に、レセプトテーブルの非実在日を含むデータが存在していないか確認する。	定期	第2土曜の統計IF作成処理(適徴/レセ点/保健/手入力ファイル)走行完了後から統計月次処理走行前
11	本番環境から保守環境へのファイル転送	作業用ファイルをNAS本番環境→NAS保守環境へ転送する。以下は運用作業依頼書の記載内容に従う。 ・転送元本番NASフォルダ ・転送先保守NASフォルダ ・転送対象ファイル・フォルダ ・ファイル・フォルダの圧縮形式、暗号・復号有無	随時	資材転送発生時
12	保守環境から本番環境へのファイル転送	作業用ファイルをNAS保守環境→NAS本番環境へ転送する。以下は運用作業依頼書の記載内容に従う。 ・転送元保守NASフォルダ ・転送先本番NASフォルダ ・転送対象ファイル・フォルダ ・ファイル・フォルダの圧縮・解凍要否、暗号・復号パスワード要否	随時	資材転送発生時
13	定期報告のためのDataStage実行ログの取得	定期報告用にDataStageジョブの実行ログと出力ファイルを取得する。	定期	毎月第1営業日
14	月初ログ収集	統計分析システムの実行ログ(DataStage以外)を取得する。	定期	毎月第1営業日
15	DataStage資材リリース	統計分析の個別リリースとし、ETLツールの(Data Stage)のJOB定義ファイルのインポート行う。	随時	DataStage資材リリース発生時